

製造番号：FPKK

最終有効年月：

メイリッチPKは、ベンジルペニシリンプロカインとカナマイシン硫酸塩を配合した飼料添加剤です。ペニシリンは *Penicillium* 属によって生産される抗生物質で、主としてグラム陽性菌に強い抗菌作用を示し、カナマイシンは *Streptomyces kanamyceticus* によって生産される抗生物質で、グラム陽性菌のほかにグラム陰性菌に強い抗菌作用を示します。両者を配合することにより、殺菌作用における相乗効果が得られ、抗菌スペクトルが拡大します。

〔効能又は効果〕

- 適応症 豚：細菌性下痢症
鶏：ブドウ球菌症
(産卵鶏を除く。)

〔用法及び用量〕

飼料 1t 当たり、本剤として下記の量を均一に混じて 2～5 日間経口投与する。

動物	飼料 1t 当たりの本剤の添加量 (kg)	飼料に対する本剤の添加率 (%)
豚	1～6	0.1～0.6
鶏(産卵鶏を除く。)	3～9	0.3～0.9

〔使用上の注意〕

【一般的注意】

- (1) 本剤は要指示医薬品であるので獣医師等の処方せん・指示により使用すること。
- (2) 本剤は効能・効果において定められた適応症の治療にのみ使用すること。
- (3) 本剤は定められた用法・用量を厳守すること。なお、用法・用量に定められた期間以内の投与であってもそれを反復する投与は避けること。
- (4) 本剤の使用に当たっては、治療上必要な最小限の期間の投与に止めること。
- (5) 本剤は、「使用基準」の定めるところにより使用すること。

【使用者に対する注意】

- (1) 誤って薬剤を飲み込んだ場合は、直ちに医師の診察を受けること。
- (2) 飼料等に混合する際は、マスク等を着用し、粉じん等を吸い込まないように注意すること。

【豚・鶏に対する注意】

- 1 制限事項
 - (1) 本剤は産卵鶏(食用に供するために出荷する卵を産卵している鶏をいう。)には投与しないこと。
 - (2) 本剤の有効成分であるベンジルペニシリンは過敏症反応をまれに起こすことがあるので、投与前に使用経歴や反応の有無を調べ、陽性動物には投与を避けること。
- 2 副作用
 - (1) 副作用が認められた場合には、速やかに獣医師の診察を受けること。
 - (2) 過敏症反応(発咳、嘔吐、ショック、発熱、発疹、蕁麻疹等)があらわれた場合は、ただちに投与を中止し、すぐに獣医師にかかること。強心剤、気管拡張剤、昇圧剤、抗ヒスタミン剤やコーチゾン等の投与及び輸液、人工呼吸等の処置を行うこと。

【取扱い上の注意】

- (1) 飼料によく混合してから使用すること。
- (2) 使用済みの容器は、地方公共団体条例等に従い処分すること。
- (3) 本剤を廃棄する際は、環境や水系を汚染しないように注意し、地方公共団体条例等に従い処分すること。

【保管上の注意】

- (1) 小児の手の届かないところに保管すること。

注意—獣医師等の処方せん・指示により使用すること。
注意—使用基準の定めるところにより使用すること。

注意：本剤は薬事法第83条の4の規定に基づき上記の用法及び用量を含めて使用者が遵守すべき基準が定められた動物用医薬品ですので、豚、鶏(産卵鶏を除く。)について上記の用法及び用量並びに次の使用禁止期間を遵守して下さい。

豚：食用に供するためにと殺する前14日間

鶏：食用に供するためにと殺する前12日間
(産卵鶏を除く。)

貯法 室温保存